

## 東京都における人権施策に関する有識者懇談会（第6回）議事概要

出席：江上千恵子委員、大江近委員、繁田雅弘委員、戸松秀典委員、  
本澤巳代子委員（以上5名）

### ○議題

#### (1)提言（案）の骨子について

##### 【主な意見】

##### 基本理念について

- ・「民族、国籍、宗教、文化、価値観等様々な背景を持った」や「属性を持った」という表現があるが、これは本人が希望して決まったわけではない、「背景がある」としたらどうか。
- ・「性別」が抜けるのはおかしい。人権問題として当然、年齢、性別の話も出る。
- ・「自立」とあるが、自分でも立てない人も支援して立てるようにしようという話もある。
- ・「自立性の尊重」について、自分のことを自分で決めていく、他者の支配の無い社会という観点で考えているが、「自立」というと、どうしても、生活が自分で立つというイメージになってしまう。どういう表現がふさわしいのか。
- ・精神的な自由が重要だという視点を大事にしたい。
- ・いろいろな方が世界から東京に来る。グローバルな視点から考えるためにも人口数（「1,300万人」の記述）は取った方がよい。

##### 人権課題について

- ・「性的マイノリティ」に市民権を得ている「LGBT」という言葉を入れるべきではないか。
- ・「性的マイノリティ」というが、性同一性障害と性的指向は別のもの。一緒に語られることに抵抗がある人達もいる。
- ・少数者をどのように扱い尊重するかという問題なので、多数決原理ではなく、少数者にもきちんと光を当てていきたい。
- ・民間団体との連携でスポーツ団体が特別に取り上げられているのは、オリンピックと関係しているのか。「等」に入っているなら、文化団体も明示しよう。

以上